

東武動物公園 ニュースリリース

動 29-5 号
平成 29 年 5 月 22 日

待望の赤ちゃん誕生！！

アルパカの赤ちゃんが生まれました。

東武動物公園(東武レジャー企画㈱、埼玉県宮代町、社長:日置岳人)では、平成 29 年 5 月 15 日(月)に、アルパカの赤ちゃんが誕生しました。

アルパカの妊娠期間は 300 日～330 日と言われており、早くて 4 月上旬に出産を予定していましたが、4 月が過ぎ、GW も終わり、園内の桜も緑の葉が鮮やかになりました。

妊娠期間の幅が広いので気長に待っていましたが、5 月 15 日(月)、16 時 10 分、アルパカを展示している「ふれあい動物の森」の営業時間の終了とともに、待望の赤ちゃんが誕生しました。約 60 分後、赤ちゃんは自力で立ち上がり、また、翌日の朝には授乳も確認できました。

母子ともに産後の経過も順調なため、親子の様子は、5 月 17 日(水)よりお客様にもご覧いただいています。名前や今後の予定などについては、決まり次第 HP 等でお知らせします。

個体情報

種 名:アルパカ

生年月日:2017 年 5 月 15 日

名 前:まだありません。

性 別:メス

展示場所:ふれあい動物の森 森の教室

展示時間:日によって変動あり



※アルパカの親子を展示している「森の教室」では、今の時期、小学校・幼稚園の団体のお子様にも、ウサギ・ヒヨコ・モルモット等の話をしたり、ふれあいの方法・抱っこ仕方など動物の知識を飼育係がレクチャーする「ふれあい教室」を行っています。この予約が入っている時間帯(10:00 から最長 14:30 頃まで)については、一般のお客様がご入場できないため、アルパカの親子をご覧頂くことができません。予めご了承ください。

父:ハクト 2010 年 1 月 1 日生まれ(7 歳)

母:コナユキ 2009 年 9 月 3 日生まれ(8 歳)

※アルパカの赤ちゃんは体調等により展示を中止する場合がございます。

【アルパカについて】

体長:約 2m 体重:約 50-55kg 分布:南アメリカ大陸の高地

威嚇や防衛のためにつばを吐きかけるという習性があります。常に群れをなして暮らし、草やコケを好んで食べます。毛を利用するために品種改良された家畜であり、その毛は今日でも広く利用されています。

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画㈱ 業務部 山口・中嶋・前田・白石

Tel 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694 HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>